

議会だより

あっさぶる

令和8年2月

No. 134

題字は、厚沢部町認定こども園 ^{はやせ} 早瀬 ^{あみ} 愛心さん です。



1位はもらった!! 大盛り上がりのだるま落とし

(2月8日 あっさぶスノーフェスティバル)



STOP!! ジャガイモシストセンチュウ

～日本一のブランド「あっさぶメークイン」を守ろう!～



産地生産基盤パワーアップ事業費補助金など

1億1587万9千円を補正

総額59億6868万1千円

令和7年第4回定例会が12月9日に開かれ、補正予算等16件を審議し、いずれも原案どおり可決しました。

補正予算

一般会計

歳入歳出それぞれ1億1587万9千円を追加し、総額59億6868万1千円となりました。増額された主なものは次のとおりです。

●地域幹線系統バス運行費補助金 (377万5千円)

●スマート農業等機械導入支援事業費補助金 (1542万4千円)

●産地生産基盤パワーアップ事業費補助金 (3740万4千円)

●熊等駆除捕獲報償費 (260万円)

質疑応答(要旨のみ)

問 産地生産基盤パワーアップ事業で導入した機械の貸与先は。
浜塚議員

答 種芋のカッティングプラントを導入し、申請のあった種子馬鈴薯耕作者組合に貸与します。

問 産地生産基盤パワーアップ事業は、来年度以降も継続されるのか。
浜塚議員

答 国が行う事業なのでまだわかりませんが、生産者組合で収益性の向上に取り組みた

いというものがあれば、町としても積極的に支援していきたいと思っています。

問 産地生産基盤パワーアップ事業における労働生産性向上の成果目標の歳出方法は。
香川議員

答 カッティングプラントの導入により、1ヘクタール当たりの植付け時間が8.6時間から6.9時間に削減される試算です。他の作業の削減も積み上げ、労働時間の約33パーセント削減を目標としました。



問 有害鳥獣の今現在の捕獲頭数は。 高田議員

答 熊が58頭、鹿が191頭となっています。

(※答弁は12月9日現在の頭数です。12月31日現在の捕獲頭数は、熊が58頭、鹿が262頭です。)

国保会計

一般被保険者療養給付費など4946万6千円を増額し、総額5億8067万8千円となりました。

後期高齢者医療会計

後期高齢者医療システム改修委託料170万3千円を増額し、総額8753万4千円となりました。

問 子ども・子育て支援事業費補助金の内容は。香川議員

答 国の制度改正により、令和8年度から、子ども・子育て関連事業の支援金として、後期高齢者医療保険者から1人当たり200円を徴収することになりました。そのため

のシステム改修費用が国から補助されます。

介護保険会計

保険事業勘定は、職員人件費78万円を増額し、総額6億9209万7千円となりました。

介護サービス事業勘定は、職員人件費1万6千円を増額し、総額263万7千円となりました。

簡易水道会計

収益的収入及び支出について職員人件費119万6千円を増額し、予定額2億3402万7千円となりました。

農業集落排水会計

収益的収入及び支出について職員人件費54万4千円を減額し、予定額2億4015万4千円となりました。

資本的収入及び支出について中継ポンプ所動力制御盤更新工事など584万3千円を増額し、予定額7183万3千円となりました。

条例

●厚沢部町議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例の制定

●特別職の職員で常勤のものの給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例の制定

●職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定
令和7年度の人事院勧告に基づき、給料及び各手当を改正しました。

●児童福祉法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例の制定
法律の改正に伴い、関係条例の一部を改正しました。

契約

●厚沢部町道の駅物産館改築建築主体工事請負契約の締結
●厚沢部町道の駅物産館改築機械設備工事請負契約の締結
●厚沢部町道の駅物産館改築電気設備工事請負契約の締結

人事

●任期満了に伴う監査委員の選任について、岩田健二さん(字鶴)を選任することに同意しました。

●任期満了に伴う人権擁護委員の推薦について、竹中忍さん(鶴町)を推薦することに同意しました。

報告

●各常任委員会所管事務調査の報告
※報告内容は、5ページ委員会活動に掲載します。



厚沢部町議会 YouTube チャンネル

チャンネル登録者数 (令和8年2月16日現在) 128名

ライブ配信再生回数

令和7年第4回定例会 (令和7年12月9日) 256回

令和7年第5回臨時会 (令和7年12月24日) 141回

議会を YouTube で配信します

会議を広く町民の皆様に公開し、より開かれた議会を目指すため、厚沢部町議会をYouTubeで配信します。

厚沢部町ホームページの「厚沢部町議会」→「議会議中継」から、または、右のQRコードからお入りください。



一般質問

館地区憩いの家、館地域振興センターの改修計画は

山田 克哉 議員

質問

大規模改修が必要な場合は地域の皆様と検討していく

佐藤 町長



山田議員

問

令和4年度に、町内温泉施設の管理状況と今後の課題について所管事務調査を行いました。上里ふれあい交流センターとうづら温泉については、チップボイラー設備等の管理状況は概ね良好ですが、館地区憩いの家は運搬や乾燥等の手間が加わり、作業面やコスト面を考慮してチップボ

イラーは稼働しておらず、灯油ボイラーのみを使用している状況です。
そこで、館地区憩いの家に関する今後の改修計画について、町長の所見を伺います。

①館地区憩いの家は昭和59年に新築され、もうすでに41年が経過しています。今後、生チップを燃料として使用可能なボイラーを導入した新しい施設を建設する考えはあるか。
②地域振興方策として様々な状況を踏まえた結果、館地域振興センターも昭和52年に新築され、すでに48年が経過し

ています。毎年所々を修繕しながら管理している状況です。そこで、大変ハードな面ではありますが、館町の中心部に地域振興センターと温泉施設の複合型施設を建設する計画を、厚沢部町の総合計画として検討していただけないか。

以上、町長の考えをお願いいたします。

答

①館地区憩いの家に設置しているチップボイラーは、平成22年に導入したものでありますが、町内における乾燥チップの供給体制が確保できなくなったことから、令和2年12月をもって稼働を停止し、現在は灯油ボイラーのみで運営しております。

停止に至った主な理由は、乾燥チップを供給いただいていた町内の事業者が乾燥チップの製造を中止したこと、さらに、町内のほかの施設で使用している生チップは、憩いの家のチップボイラーでは、チップ含水率が高いことによる発熱量の不足や、それに伴い機械・設備に負荷がかかり安定稼働

が困難な状況にあります。現状では、生チップの単価が令和元年に比べ約2倍に高騰しているほか、仮にボイラーを更新する場合は、ボイラー本体に加え、チップの保管施設の整備を含め、館地区憩いの家の大規模改修が必要となる見込みであり、総合的に考慮し、現時点でチップボイラーの更新は考えておりません。

また、市街地に新たな温泉を掘削する場合は、多額の費用が見込まれます。
振興センターと温泉施設を兼ねた複合施設の建設については、次期総合計画の策定に合わせ、施設の使用状況・将来需要などを踏まえ総合的に判断してまいります。

議会のホームページをご覧ください！

議会の日程や議事録等の議会情報をお知らせしています。

※過去の定例会・臨時会の議事録も掲載しています。

厚沢部町ホームページ「厚沢部町議会」→「議事録」へ！！



委員会活動

○総務文教常任委員会

第1回所管事務調査報告

調査年月日

令和7年7月23日

調査項目

- ①生成AIを活用した業務について
 - ②義務教育学校今後の進め方について
 - ③町有林の維持管理について
 - ④国保病院の運営状況について
- ※③④は両常任委員会の合同調査

調査結果

①生成AIが現代社会において幅広く活用されてきている現状の資料説明を受けた。

生産年齢人口の減少による労働力不足、行政課題の多様化や専門化する中、住民が健康で文化的な生活を送るために自治体には安定して持続可能な形で住民サービスを提供することが求められています。そのため、生成AIを活用した業務の効率化や職員

のルーティン作業の軽減等により本来業務に集中できる環境を整えることが必要です。

本町は、令和7年度より業務に生成AIを導入しており、その利活用が期待される所です。教育現場では、既に幅広く利活用されており、児童生徒の学習サポート、教員の働き方改革に繋がっている。

一方で、生成AIは、万能ではなくハルシネーションと呼ばれるものともらしい嘘をつくという事象が生じることがあり、また、使用の仕方によっては、情報漏洩や著作権侵害などに留意する必要があるります。

今後は、幅広い分野で生成AIの導入が不可欠であり、そのためには利用する職員のスキルアップ、環境の充実を期待する。

②本町の義務教育学校基本方針、新校舎の建設候補地について資料説明を受けた。

本町は、少子化と児童生徒の激減による教育環境再構築の必要性、また既存施設の老朽化により、義務教育学校への移行と施設の新築を計画しているところである。本町の

義務教育学校基本方針、「学びの連続性と個別最適化を重視した9年間の一貫教育」、「地域資源を活かした特色ある教育と未来志向の融合」、「柔軟で創造的な学習空間の実現と地域拠点化」、これらを踏まえたうえでスムーズな義務教育学校への移行と新校舎の建設が喫緊の課題となっている。

現在、建設候補地として、「厚沢部小学校現敷地」、「厚沢部中学校現敷地」、「赤沼地区」の三か所が候補に上がって検討している。通学環境の適正化、建設・運営コスト、地域住民の意見、防災機能の確保、交通アクセスとインフラ、これらの主な選定基準を考慮した建設場所の選定が肝要となる。とりわけ建設・運営コストについては、近年の建築資材高騰が著しく、今後の児童生徒数の推移等を判断したうえ、町民説明会等で十分な理解を得て選定していただきたい。

③町有林の維持管理について資料説明を受け、管理状況について現地確認を行った。

人工造林の下刈り、間伐・枝打ち回数等、また、針葉樹、

長が遅いのを確認した。

④※合同調査につき、産業厚生常任委員会で報告

○産業厚生常任委員会

第1回所管事務調査報告

調査年月日

令和7年7月23日

調査項目

- ①防災ハザードマップの点検について
 - ②町道の維持管理について
 - ③町有林の維持管理について
 - ④国保病院の運営状況について
- ※③④は両常任委員会の合同調査

調査結果

①防災ハザードマップについて資料説明を受けた。

防災ハザードマップが改定され、1000年に1度レベルの大雨を想定した内容となった。法改正により、災害リスクのある河川数が増え、河岸侵食や氾濫流などの項目も変更された。また、冊子型のハザードマップとしたことでこれらの情報がより細かく

確認できるようになった。

想定災害レベルが上がったことにより、これまで避難場所として指定していた施設が洪水想定エリアに入っているケースも見られるため、地域住民とともに新たな避難場所を協議する必要があると思われる。各町内会の総会などに向き、説明・協議を行ってはどうか。

災害や避難の情報発信については、来年度から戸別の防災無線やスマホアプリで発信することなので、それに期待する。避難時に支援が必要な人は、保健福祉課でリストや個別避難計画を作成しているとのことなので、いざという時に動けるよう、課を越えた情報共有を行っていただきたい。

②町道の維持管理について資料説明を受けた。

鵜NHK線の整備状況を確認したところ、一部が軟岩層のために砂利が活着せず、降雨時に流されてしまうのとだった。しかし、隣接農地の営農者がいないため、常時の整備は行われていないとのことだった。NHKが施設点

検を行う際に、町が応急的な補修を行うそうだが、道路の状況や利用頻度、費用面を考慮すると、この処理方法が最良であると納得した。

町道相生清水線の除雪に関しては、町民から除雪が遅れているとの指摘があったため、状況を確認した。この道路は、共和から清水に抜ける際に道道から町道に切り替わる。昨年度は、どちらの路線も同一の除雪施工業者であったが、道道を優先的に除雪すること、またそれぞれの路線で契約主体が変わるため、別に稼働時間を算出する必要があることから、一括で除雪することとはできないとのことだった。町道の除雪が遅れることを看板等で周知することを提案する。

③※合同調査につき、総務文教常任委員会で報告

④国保病院の運営状況について資料説明を受けた。
資料には、過去10年間の患者数や収支決算、繰入金の推移を数値で示されていた。佐々木院長は一般会計繰入金を減額する目標を掲げて取り

組んでいるが、近年の物価高騰もあり、達成が困難であったことは理解する。

職員体制については、薬剤師の退職や看護師の不足で、今いる職員の負担が大きくなっている。町も協力して引き続き募集を行っていただきたい。また、看護師用のアパートを整備したことで応募が増えたという熊石国保病院の例もあるので、住居の確保も検討すべきである。

長年の懸念だった暑さ対策については、8月からエアコンが導入されるということなので、改善されることを期待する。



12月24日 令和7年 第5回臨時会

令和7年第5回臨時会が12月24日に招集され、補正予算案2件を審議し、原案どおり可決されました。

補正予算

一般会計

歳入歳出それぞれ7345万9千円を追加し、総額60億4214万円となりました。増額補正の内容は、物価高騰対応による地域応援券給付事業等です。

問 防犯カメラが館地区に5台新設されるが、設置時期と場所はどこになるのか。

山田議員

答 3月末までに設置工事を行う予定です。設置場所については、警察や町内会と協議して決める予定です。

問 防犯カメラ7台の更新工事の内容は。

香川議員

答 現在設置している防犯カメラは人感センサーで反応するようにっており、車などにはあまり反応しませんでした。設置から5年経過していることもあり、どちらにも反応する防犯カメラに更新します。

問 上里ふれあい交流センター暖房設備取替工事の内容は。

高田議員

答 受付、ロビー、和室のパネルヒーターが、管の腐食により故障したため、交換が必要になりました。

問 カボチャ電子式重量選別機導入支援事業補助金の内容は。

浜塚議員

答 町内カボチャ共同生産団体の、国内・海外出荷体制強化に必要な機械導入ということで申請し、北海道から補助がありました。

これまで1時間当たり100箱程度の処理でしたが、機械導入により200箱程度の処理が可能になります。

簡易水道会計

収益的収入及び支出について55万円を減額し、予定額2億3347万7千円となりました。減額補正の内容は、物価高騰対応による水道使用料の減免です。

補正予算額一覧表

会 計		令 和 7 年 第 4 回定例会 補 正 額	令 和 7 年 第 5 回臨時会 補 正 額	補 正 後 の 額
一 般 会 計		1億1587万9千円	7345万9千円	60億4214万円
国 民 健 康 保 険 事 業 特 別 会 計		4946万6千円		5億8067万8千円
後 期 高 齢 者 医 療 特 別 会 計		170万3千円		8753万4千円
介 護 保 険 事 業 特 別 会 計	保 険 事 業 勘 定	78万円		6億9209万7千円
	介 護 サ ー ビ ス 事 業 勘 定	1万6千円		263万7千円
簡 易 水 道 事 業 会 計	収 益 的 収 入 及 び 支 出	119万6千円	△ 55万円	2億3347万7千円
農 業 集 落 排 水 事 業 会 計	収 益 的 収 入 及 び 支 出	△ 54万4千円		2億4015万4千円
	資 本 的 収 入 及 び 支 出	584万3千円		5183万3千円

主な議会のうごき

(10月定例会後から12月臨時会まで)

月 日	主 要 事 項
10	1 美深町議会行政視察（認定こども園） 議長、事務局出席
	3 台湾114年双十国慶節祝賀レセプション（札幌市） 議長出席
	9 渡島檜山町村議会議員研修会（北斗市） 議員出席
	23 洞爺湖町議会行政視察（認定こども園） 議長、事務局出席
	松前町議会行政視察（認定こども園） 議長、事務局出席
	25 札幌厚沢部会総会（札幌市） 高田議員、香川議員、小野寺議員出席
11	3 産業厚生常任委員会道外視察研修（高知県梼原町、岡山県高梁市） 委員出席
	5 北竜町議会行政視察（認定こども園） 議長、事務局出席
	6 総務文教常任委員会第2回所管事務調査（議員控室） 委員、議長出席
	7 産業厚生常任委員会第2回所管事務調査（議員控室） 委員出席
	町政功労者表彰式（町民交流センター） 議員出席
	10 檜山町村会議長研修視察及び全国町村議長大会（東京都） 議長出席
12	18 総務文教常任委員会道外視察研修（岡山県美咲町、岡山県西栗倉村、福岡県糸島市） 委員、議長出席
	4 議会運営委員会（議員控室） 委員、議長出席
	第4回議会定例会招集（議場） 議員出席
	9 議員全員協議会（第一会議室） 議員出席
	12 厚沢部土地改良区懇談会（俄虫温泉） 議長出席
	24 議会運営委員会（議員控室） 委員、議長出席 第5回議会臨時会（議場） 議員出席

高田一弥議員が 北海道社会貢献賞を受賞

このたび、高田一弥議員が北海道社会貢献賞を受賞されました。

高田議員は平成15年の初当選以来、22年にわたり議員を在任し、現在も地方自治の振興に寄与されています。

受賞おめでとうございます。



令和7年 厚沢部町議会議員出席状況一覧表 (令和7年1月1日～12月31日)

議 席 順 委 員 会			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
			産業	産業	総務		総務	総務	産業	産業	(議長)	総務
			中山俊勝	高田一弥	瀧塚久好	(欠番)	香川直樹	小野寺孔	山田克哉	松村松雄	鈴木祥司	佐々木宏
第 1 回 定 例 会		3月4日	○	○	○		○	○	○	○	○	○
		3月5日	○	○	○		○	○	○	○	○	○
		3月6日	○	○	○		○	○	○	○	○	○
第 2 回 定 例 会		6月12日	○	○	○		○	○	○	○	○	○
		9月9日	○	○	●		○	○	○	○	○	○
第 3 回 定 例 会		9月10日	○	○	●		○	○	○	○	○	○
		12月9日	●	○	○		○	○	○	○	○	●
臨 時 会	第 1 回	1月28日	●	○	○		○	○	○	○	○	○
	第 2 回	4月18日	○	○	○		○	○	○	○	○	○
	第 3 回	5月15日	○	○	○		○	○	○	○	○	○
	第 4 回	10月1日	○	○	○		○	○	○	○	○	○
	第 5 回	12月24日	●	○	○		○	○	○	○	○	●
各 常 任 委 員 会		3月6日	○	○	○		○	○	○	○	○	○
		4月18日	○	○	○		○	○	○	○	○	○
		6月12日	○	○	○		○	○	○	○	○	○
		7月23日 (所管事務調査)	○	○	○		○	○	○	○	○	○
		8月22日	○	○	●		○	○	○	○	○	○
		9月10日	○	○					○	○		
		10月1日	○	○	○		○	○	○	○	○	○
		11月3日～ 6日 (視察研修)	○	○					○	●		
		11月6日 (所管事務調査)			○		○	○			○	○
議 会 広 報 編 集 特 別 委 員 会		11月7日 (所管事務調査)	○	○					○	○		
		11月18日～ 21日 (視察研修)			○		○	○			○	●
		2月5日					○	○	○			
		2月18日					○	○	○			
		3月19日					○	○	○			
		4月24日					○	○	○			
議 会 運 営 委 員 会		8月1日					○	○	○			
		8月19日 (研修会)					○	○	○			
		1月28日	●		○		○			○	○	○
		2月26日	○		○		○			○	○	○
		3月17日	○		○		○			○	○	○
		4月18日	○		○		○			○	○	○
		5月15日	○		○		○			○	○	○
		6月6日	○		○		○			○	○	○
		9月3日	○		●		○			○	○	○
		12月4日	●		○		○			○	○	●
		12月24日	●		○		○			○	○	●

○出席 ▲欠席（公用） ●欠席（葬儀、病欠、私用）

編集後記

毎年開催している議員報告会ですが、日程の再調整が必要となったため、開催は未定となっています。
詳細が決まりましたら、回覧や町公式LINE等でお伝えします。

委員 長 香川 直樹
副委員 長 山田 克哉
委 員 小野寺 孔

○議会としても、町民が「住んでいて良かった」と感じるまちづくりに向け、住民と対話する議会、議員を目指して進んでまいります。（佐々木）

議会広報編集特別委員会

○令和7年は春先から野ネズミの異常発生があり、加えて全国的な酷暑とクマの出没が多発しました。本町では令和6年比でクマの捕獲頭数が約3.6倍となった一年でした。
○昨年からの令和の米騒動を受けて、現在、白米単価5キログラムで4千円台以上となり、物価高の主要な要因になっていきます。稲作増産方針から需給に応じた生産へと方向転換が図られ、生産現場を担う立場としては政策の一貫性と安定性を望むものです。
○厚沢部町では、過疎の町の実態を直視し、将来を担う多様な人材育成を掲げ、町内一校体制にする義務教育学校方針を打ち出しました。新校舎の建設に向けた話し合いが進んでおり、令和12年度の開校を目指しています。